

答

スポーツコンベンションは交流人口の拡大に効果があるものと考えており、これまでも大会や合宿の誘致に取り組んでいる。特に現在は、ラグビー・ワールドカップのキャンプ誘致に取り組んでいるが、今回のキャンプ誘致をきっかけに、東京オリンピック・パラリンピック等のキャンプ誘致についても、スポーツコンベンションの取り組みの強化をしていきたい。



▲視察団表敬訪問

日本共産党

問

三方山の産業廃棄物処理

答

長崎市では、定期的に検査を行っているが、その結果、コンクリート枠の安全性は保たれており、早急な処理の必要性はないものと判断している。事業者の責任については、当時の廃棄物処理法で認められた方法であることをなど勘案すると、負担を求めるることは難しい。



▲大神宮交差点(市道側)

また、市と国についても、その責任を問う訴訟において、原告の請求が放棄されたことから、法的責任はないと認められたものと判断している。
しかしながら、市としても、引き続き、立入検査や水質検査などによる適正な監視及び結果に基づく適切な対応を行っていきたい。

大神宮交差点の改良計画

問

滑石の大神宮交差点は、渋滞が起きやすい状況である。県道側の拡幅が計画的に進められているが、市道側においても、早期改善が必要ではないか。

答

大神宮交差点は、滑石地区と三重地区を結ぶ県道長崎畠刈線及び滑石地区と横尾地区を結ぶ市道滑石横尾線とが交差している。

県道においては、渋滞の改善のため、現在、県が拡幅整備を進めている。

一方、市道においては、横尾方面から三重方面へ向かう右折車線がないこと、また、交差点付近のバス停にバスベイがないことから、交通渋滞が発生している。

そのため、市道においては、右折帯及びバスベイを整備することと

今年度に土

地を取得し、平成28年度の完了を目指している。

自由民主党

大型公共施設事業計画



答

公会堂や市庁舎を初めとした大型公共施設の整備が進んでいない。市長の強力なリーダーシップが問われる中、まちづくりについての決意を伺いたい。

答

公会堂廃止後の新たな文化施設については、県庁舎跡地での整備について県との調整を行うこととし、現在も協議を続けている。市民や文化団体の皆様のため、建設場所の方針を一刻も早く決定し、市庁舎建設事業と併せて県との協議を継続して進めるか、現市

議院跡地とするかの結論を年度内までに出したい。

いずれにしても、これらは、都市の基盤をつくる重要な事業であるため、

方向性をしつかりと固め、着実に進めたい。また、

ついでに、

今後とも、このような交流を通して、

日米の相互理解を深め、来年予定されているサミットや2020年の東京オリンピックなどの機会をとらえて、実

現に向けて取り組んでいきたい。

答

アメリカ大統領の長崎訪問要請

答

単に被爆地訪問を要請するだけではなく、例えば、2020年8月9日の東京オリンピックの閉会式に合わせて、長崎復興への世界からの寄付に対する「感謝祭」を開催してそこに招くなど、大統領が訪問しやすい環境整備などに取り組まないのか。

また、長崎訪問の実現には訪問しやすい環境の整備も重要であり、これまで、姉妹都市との市民交流や、駐日米国大使の被爆者との交流などを行い相互理解を深めてきた。

チーム2020

アメリカ大統領の長崎訪問要請



▲8月9日平和祈念式典の様子